

南畿

水害義捐金品取扱内譯

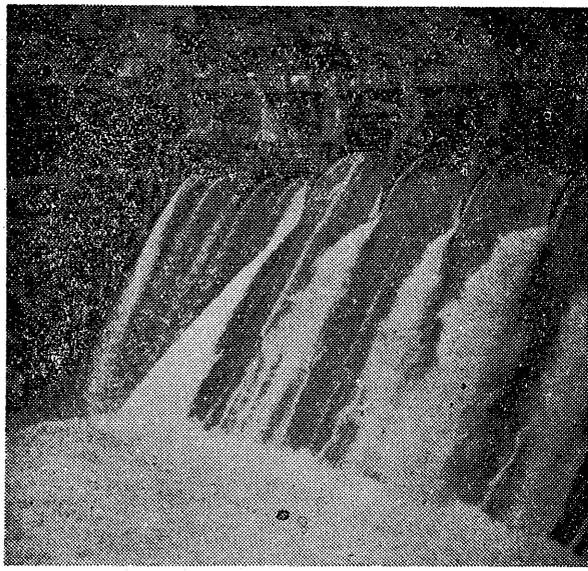
宇治市



発行所 京都府宇治市宇治砂薬一六〇ノ一
宇治市役所
編集兼発行人 京都府宇治市役所総務課
服部安太郎
電話 宇治 四四〇番
毎月一日発行 一部三円
宇治市宇治砂薬
印刷所 新進堂

八月二十日 大久保地区 宇治市會議員補欠選挙

時 午前七時から午後六時まで
処 大久保小学校講堂
有権者は残らず御投票を！
★名簿に名前がなければ、投票が出来ません。
補充選挙人名簿をつくりまします。
申出は八月十日まで。



お祭りも雨、
鵜飼も雨と、
商家も、農家
も、雨だたり
この宇治市に
雨にめぐまれ
た豊水で、宇
治川、志津川
大峯の各發電
所はフルに動
き、堰堤から
の排水は、そ
れこそ落下数
千丈、霧とな
り雲となる。
眺めは壯麗そ
のものと言え
ましよう。
宇治市政
だより放送

市役所扱

金四万三千四百貳拾参円七拾錢
衣料品 三八捆
宇治市連合婦人会扱
金貳拾六万四千七百八拾円
衣料品 九捆

金壹萬九千拾円	宇治一	班	金六百七拾圓	黒	出	金六百六十圓
金壹萬七千九百六拾円	二	班	金壹千圓	出	金參百七十圓	
金貳萬五百拾五円	三	班	金壹千七百圓	出	金五百十圓	
金壹萬六千六百六拾円	四	班	金壹千四百圓	出	金四百九十圓	
金壹萬參千參百六拾円	五	班	金壹千六百拾圓	出	金四百七十圓	
金五千九百九拾円	六	班	金壹千九百五拾圓	出	金參百四十圓	
金壹萬五千五百拾五円	七	班	金四百七拾圓	出	金參百五十圓	
金壹千貳百四拾円	八	班	金四百七拾圓	出	金六百十圓	
金壹千九百七拾円	九	班	金貳百八拾圓	出	金七百九十圓	
			金五百四拾圓	出	金壹千九百貳十圓	
			金七百圓	出	金參千八百八十圓	
			金四百拾圓	出	金參千五百參十圓	
			金貳百九拾圓	出	金壹千六百九十圓	
			金四百六拾圓	出	金貳千五百參十圓	
			金貳百九拾圓	出	金七千九百圓	
			金參百拾圓	出	金壹千貳百圓	
				出	金八百九十圓	
				出	金貳千五百七十五圓	
				出	金貳千七百六十圓	
				出	金壹千五百貳十圓	
				出	金八百八十圓	
				出	金七百八十圓	
				出	金壹千五百七十圓	
				出	金參千貳百參十圓	
				出	金六百參十圓	
				出	金六百九十圓	
				出	金參千圓	

水害義捐金品取扱内譯

昭和二十八年七月二十三日現在

金七千參百六拾五円	十一班	金五百七拾圓	十一番	金八百四十圓	市役所扱の内
金四千參百八拾円	十二班	金四百七拾圓	十二番	金八千四百四十五圓	開町自治会
金壹千貳百圓	城南莊	金七百五拾五圓	十三番	金參百貳十圓	羽拍子町自治会
金壹千四百四拾円	東宇治	金參百六拾圓	十四番	金八千四百四十五圓	開町自治会
金參千參百九拾円	五ヶ庄南部	金壹百四拾圓	十五番	金六百參十圓	開町自治会
金壹萬壹千貳百九拾五円	大和田	金四百四拾圓	十六番	金六百九十圓	開町自治会
金壹萬壹千六百貳拾円	木幡	金四百七拾圓	十七番	金參千圓	開町自治会
金六千八百六拾円	廣芝	金參百圓	十八番	金八百四十圓	開町自治会
金五千四百五拾五円	岡谷	金六百六拾五圓	十九番	金七百八十圓	開町自治会
金七千九百九拾五円	六地藏	金七百圓	二十番	金壹千五百七十圓	開町自治会
金參千貳百八拾円	折坂	金五百八拾圓	廿一番	金參千貳百參十圓	開町自治会
金壹萬壹千貳百圓	菟道	金貳百五拾圓	廿二番	金六百參十圓	開町自治会
金四千八百拾円	志津川	金七拾圓	廿三番	金六百九十圓	開町自治会
金壹千貳百五拾円	登り	金壹千圓	廿四番	金參千圓	開町自治会
金壹千六百四拾円	河原	金四百貳拾圓	廿五番	金八百四十圓	開町自治会
金九百圓也	相月	金壹千貳拾圓	廿六番	金七百八十圓	開町自治会
金壹千八百圓	笠取	金六百三十圓	廿七番	金壹千五百七十圓	開町自治会

◎八月分のお米の配給

一、家庭用
上旬 内地米四日 外米一日
中旬 内地米四日 外米一日
下旬 内地米四日 外米一日

二、労働加配用
特定、一般労働加配とも
内地米八〇% 外米二〇%

統計から見た

宇治市の商業實態

やはり飲食店が一番苦しい

今月は、昨年の九月一日を期して全国一斉に調査された商業調査に依つて市内の商業実態をのぞいて見ませう。

始めにおことわりを致しておきますが、経営の内容は一体どの様になつてゐるのだろうか、これは最も誰しもが興味を持つ問題であり、かつかみ難く、調査にて知れ得た数字の信頼性を危惧されるのであります。それは現下の政治、経済社会に於てはやむを得ないのではあるまいかと思ひます。この点を予め御諒承願いたし。

調査の対象となつたのは、一定の場所を持つて主として卸賣及び小賣「物品の仕入販賣、製造小賣を含む」及び物品賣の代理又は仲立を管んでゐる商業事業所に限つて調査を実施致しました。

法人組織の商店及び、常用労働者を使用してゐる個人商店は自計申告で、個人商店で常用労働者を使用してゐないものは調査員の面接調査の二種類に分けて実施致しました。法人の事業所数は五〇〇、個人は四二四、合計四七四事業所ありました。市内の経済活動をしてゐる全事業所総数は約九三〇から見ると、商業事業所は、五〇・九六%で半数が商業である事がわかる。

法人商店、商店数では飲食料小賣業が最も多く二三商店で四六%を占めてゐるが、賣場面積ではさすが飲食店が僅か八商店で四一六坪を持ち、全体の四三・七九%と可成り広い、従業者数は平均一商店四・八人と成り分類別では、さすが飲食店が五・八人でトップを示してゐる。男女別に見ると、平均して男女殆んど相半ばしてゐる、年間賣上総額は約三億四千萬元で、内一億八千萬圓が飲食料小賣業である、又商品の販売先別賣上額割合は一般消費者が圧倒的に多い。

これを一般に夏枯れの不景氣と云はれる八月の中の一ヶ月間の賣上を見ると一商店平均六二萬二千圓になり、でもやはり飲食料小賣業が全体の五〇・六五%に当る一、千五七五萬圓で、一商店平均六八萬圓になつてゐる。

ではこれらの商店を運営するに要する營業支出額は一体どの位になつてゐるか、総額二千五六一萬四千圓で其の内訳は人件費が一千四三四萬七千圓、純營業支出は一千一、二六萬七千圓となつてゐる。

人件費と年間の賣上高との割合は四二・〇五%になり、純營業的支出は三三・〇三%となり、総額的には七五・〇九%を占めてゐる資金の借入差は、信用金庫をト

ップに銀行が頼いてゐる。目立つたのは直接卸賣業者に借入れてゐる商店が多いのが時代を物語つてゐると云へませう。

徴税がきびしい社会の問題となつてゐる現に於て未だに正規の会計帳簿を持つてゐない商店があつた事は一考させられる。

「個人商店」商店総数四二四の内やはり飲食料小賣業が二四四で半数以上を占めてゐる。従業者数はすべてが家族従業者だけで構成されてゐる關係上一、七人の低率を示してゐる。

八月の商品賣上げは 七萬九千圓で 京都市を上廻る

八月一ヶ月間の一商店の商品賣上額を見ると、一般卸賣業は二九萬九千圓、呉服衣服及び身廻品小賣業の七萬四千圓、飲食料小賣業七萬五千圓、飲食店三萬六千圓、路上運搬機小賣業一〇萬五千圓、其の他の小賣業六萬七千圓と成り法人商店と異り一般卸賣業が最高を占めてゐる。総額から見るとやはり小賣が二九・〇九萬七千圓で全体の八七・五二%で最高で、卸売四〇八萬圓で二二・二七%となつてゐる。

京都市下の情況を見ると、一商店当り一ヶ月の賣上額は京都市内では七萬七千圓、郡部の與謝郡では十萬七千圓、船井郡で八萬五千圓、乙訓郡で八萬三千圓、舞鶴市で八萬圓、宇治市七萬九千圓で、京都市を上回つてゐる。

総平均七萬五千圓で、これを業種別に見ると、一般卸賣業の二四萬九千圓が最高で、飲食店が最低でたつた四萬圓と苦しい零細企業ぶりをあらわしてゐる。

大觀して、市内の個人商店では飲食料小賣(菓子類)に女子の事

業主が多いのは、副業的なものが多いのを物語つてゐる。法人、個人を問わず飲食店があまり香ばしくない。他の業種と比べて人件費は最低賃金(一人当り三千九百四十四円)であるにも拘らず、年間賣上額の一〇・八%とこれは又逆に他の業種と比べて最高の率を示してゐる。これは結論として、今後一人でも多く顧客を吸収するため、あらゆるサービスと目新しい経営に力を注がねばならない、そして売上額の増額を図る事がキーポイントだと思はれる。

大消費都市と近接する宇治市内の業者としては、せめて市内の消費者だけでも逃さない様努力せねばならない。八月中の市民一人当り購買額は一、六八三圓で一日平均一人五六圓の購買力を有してゐる。

く、イモチ、二化めい虫の防除に用いられる農薬については、その取扱いの不注意から中毒患者が發生してゐるので、使用農家はつねに植物指導員と連絡して、遺憾なきようにせられたい。

ホリドールの原液や撤布液を口にしたり、鼻や口から吸つたり、又手や皮膚につけたり長い間撤布して霧を浴びたりすると危険

中毒すると、頭痛、めまい吐き氣、発熱、発汗、マヒ、けいれんを起し、ひどければ死亡する。

薬のついてゐる作業衣を洗ざりする時は、直接手でつかまぬように注意が肝要です。

牛の妊娠診断に 適中百分のM.K式

今迄の妊娠診断法も夫々利点があるが、実用面から見ると手軽に実施出来るも理論的にも根拠ある又適中率九八%の早期診断法が最近崎家畜衛生試験場川瀬武三郎に宮より発見された。方法としては診断器具により子宮けい管粘液を採取しその性状により診断する。診断は種付後十五日を限界点とする宇治市としても早速器具購入実施を決定し、有畜管農の基盤である牛の妊娠確定を早期に知り、経営の計畫、合理化、飼養管理の改善畜産経営の安心感など重要問題解決の爲器具購入次第各農協連絡日定の上希望者に診断を実施する。

ホリドール等

毒薬使用に厳戒

長い梅雨で、稲作の病虫害は大

毎週水曜日

送

台本(文)

しよ

五日・十二日

ラジオ

昭和二十七年 財政情况公表

一般會計

地方自治会第二四四条の定めによ
り昭和二十七年の決算見込を公
表致します。

歳入
別表に示します通り、歳入総額
一億四千四百六十三萬六千四の
大半の一億九千九百七十五千円、即
ち六五・九%までが市税に依つて

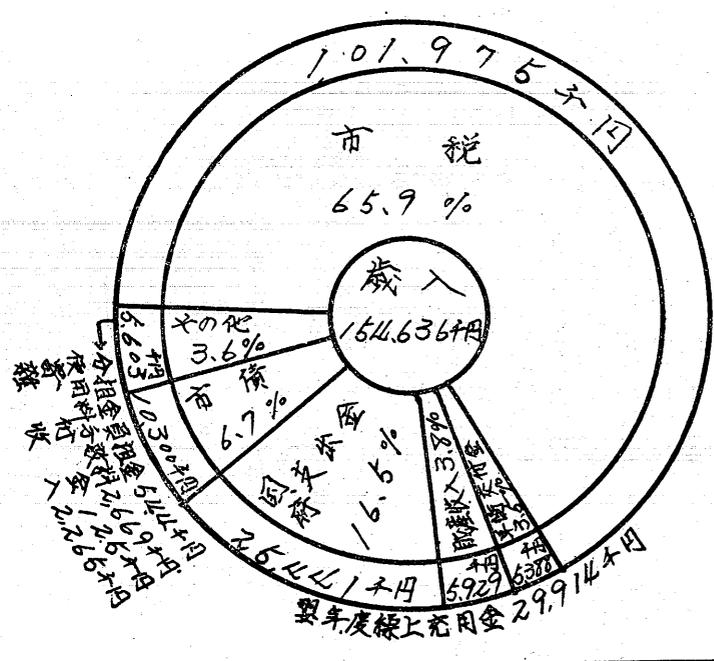
費目	入		
	予算額	調定額	収入額
地方財政金	121,093,651	127,466,071	101,974,662
地方交付金	29,333,049	5,388,000	5,388,000
地方交付金	6,708,726	5,939,576	5,929,256
分擔金及負擔金	501,000	544,050	544,050
使用料及手数料	2,648,642	2,679,364	2,669,464
国庫支出金	26,489,630	23,624,254	23,624,254
府支出金	3,459,112	1,816,812	1,816,812
寄附金	230,250	125,230	125,230
市税	9,300,000	10,300,000	10,300,000
雑収入	2,666,657	2,264,812	2,264,812
繰上充用金	0	0	29,913,881
繰越金	1	0	0
合計	202,430,718	180,148,169	184,550,421

りまして、之を差引きますと五千
八百四十四万五千円で皆様の実際の
税負担は一世帯当り六千八百四十
円となります。これを又人口三万
八千三百八十五人より見ます時は
一人当りの税負担額は一千五百十
五圓と云う事になります。

ここでは一寸目を変えて宇治市民
の皆様の懐を覗いて見ませう。
昭和二十七年の市民の皆様の年
間総所得は十二億四千七百七十二
萬円でありましたので皆様の税負
担は実に所得の五%にも満たない
四・六%の負担と云う事になつて
居ります。

では次に市税の主なるものを一
寸分拆して見ませう。二十七年
市民税収入は二千六百二十五萬八
千円で、其の内法人の市民税四百
七十八萬円を差引きますと、個人
負担は二千四百四十七萬八千円と
なります。これを納税義務者九千二
百八十二人で除きますと、納税義
務者一人当りの市民税は、年間二
千三百四十四円と云う事になります
固定資産税の面より見ますと、二
十七年度固定資産税六千七百七十
九萬五千円、内法人分三千九百四
萬八千円を差引きますと、個人負担
は二千二百七十四萬七千円となり
納税義務者五千三百七十二人で、
納税義務者一人当りにしますと四
千二百三十五円になります。家屋
に於ては平均一坪当りの税負担百
円、宅地(坪当り)七円、田(反
当り)四百五円、畑(反当り)三
百二十三円、山林(反当り)三十
五円、その他(反当り)四十円と
いう事になつて居ります。

歳入分布圖



次は、平衡交付金ですが、平衡
交付金の基準に依りますと、当市
の基準財政需要額は六千七百八十
萬六千円で、これに対する基準財
政収入額は七千四百四十萬一千円即
ち差引三百五十九萬五千円の収入
超過になりますので、従つて普通
平衡交付金の基準で行きますと、
当市は普通平衡交付金はもらえな
い事になります。合併町村、級
地の引上げ等で特別平衡交付金は
僅少なから五百三十八萬八千円を
獲得致しました。しかしながら二
十七年度に於ては予算に二千九百
三十三萬三千円計上して居りまし
た所、漸く特別平衡交付金に於て

五百三十八萬八千円を得たのみで
二千三百九十四萬五千円の歳入欠
陥が生じた次第です。

次は財産収入ですが、これは宇
治中学位改築工事に充てる爲に、
止むを得ず仙郷山の山林十六町八
反歩の立林を五百三十萬圓で賣却
致しましたのが、其の主なるもの
であります。

次は国府支出金ですが、其の主
なるものは生活保護費一千六百十
九萬圓、中学校増築補助金二百五
十二萬五千圓、産業経済補助二百
十九萬三千圓、土木災害復旧補助
五十七萬六千圓等でありませう。
次に市債ですが、昭和二十七年

日本脳炎の予防

人も患者を出さないようにしまし
よう。

ふこと

(三) 日本脳炎は蚊(コガタ、ア

(四) に努力すること
日射病を防ぐため炎天は必
ず帽子をかぶること

重要記事が幅を伸ばしたので、や
むなく括弧又は次號廻しになつた

歳		出		
費目	予算額	予算現額	支出済額	
議費	4,911,701	4,915,951	4,716,738	
会費	21,117,393	21,347,730	21,196,593	
役所	370,438	374,278	345,277	
査察	20,592,981	20,776,460	20,148,423	
警木	13,386,278	13,417,969	11,300,206	
士育	47,936,945	48,150,208	41,104,900	
教及	33,102,520	33,138,598	29,793,710	
社会	5,761,276	5,809,920	5,501,374	
保衛	13,376,467	13,587,694	11,747,648	
産業	3,966,630	4,000,450	3,079,093	
観光	2,471,970	2,546,810	2,444,848	
財統	980,782	980,782	903,653	
計査	1,558,095	1,558,095	1,201,907	
徴税	7,457,335	7,463,425	7,101,481	
公債	3,839,125	4,095,639	4,095,639	
諸支	20,125,524	20,159,164	19,868,931	
出備	1,475,258	107,545	0	
計	202,430,718	202,430,718	184,550,421	

以上の歳入の主なるもの、内訳
ですが、しかし市税に於ては、漸
く調定額の八十%収入を見たので
すが、残り二十%即ち、二千五百四
十九万一千円が次年度へ滞納繰越
をしなければならぬ結果となり
ましたので、非常に苦しい市の台
所となつて居ります。従つて昨年
度の赤字一千六百八十四万六千円
に加えて、本年度一千三百六十八

歳出

しかし本年度の赤字は、昨年度
と比較して三百七十七万八千円の
減少を見、しかも次の歳出に示す
如く目につく事業を次々と施行致
し、市発足未だ二年にして斯る成
果を治め得た事は実に市民の皆様
の絶大なる御協力に依ると共に、
冗費を極力節減し、事業中心に市
政を運営した結果と申せましよう

最初に皆様の生命、財産を護る
處の警察消防には別表に示す如く
総予算の十一%弱が使用されて居
ります。これを人口割に見ますと
一人につき約五百二十五円が使用
されて居り、これが二十七年年度の
新規事業と致しましては、六十萬
七千円を投じて伊勢田に駐在所を
新設致しました外、消防にては伊
勢田町中心地区、宇治神明、大久
保広野町等に防火水槽の設置、又
火災報知器受信器等、約五十万円
施行されました。

次に土木費ですが、都市の發展
は先ず道路よりと云はれて居る如
く、非常に重要な事業ですが、
これについては到底一朝一夕には
爲し難く、いずれ近き將來に行は
れるべき大事業、都市計画の途上
にありますので、二十七年の事業
としては諸處の市道、橋梁及び下
水の維持改修等に五百九十六萬二
千円の外、特記すべきものとして

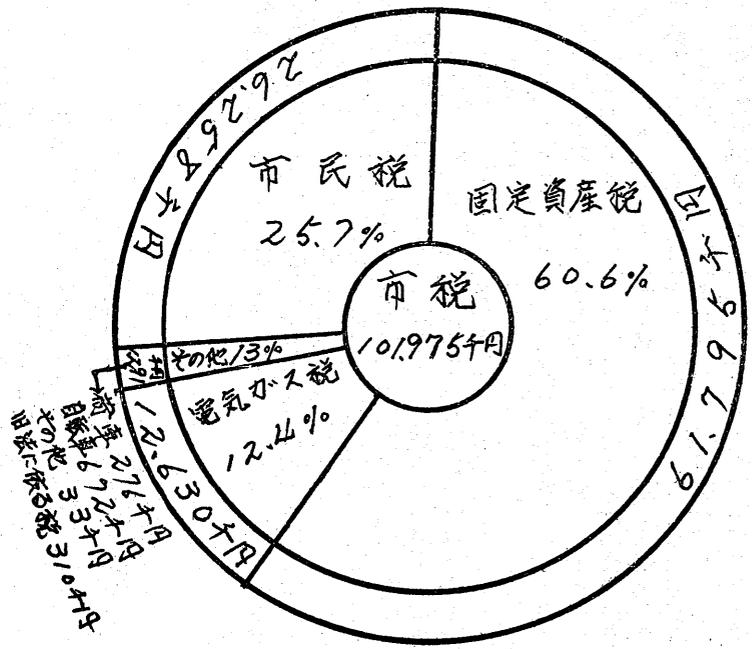
は、旧宇治地区に三ヶ所と旧東宇
治地区に二ヶ所、計五ヶ所に約百
六十万円を投じ、皆様の家を守る
水槽を設置致しました。

次は、皆様の特に關心事である
處の教育費ですが、少し詳しく分
せきして見ましよう。

二十七年度は、十一月に教育委
員会が設置され、新しい教育行政
が確定され、教育に関する執行權
は市長の手より教育委員会の手に
移された時です。皆様の關心
も特に深い事とせう。

しかし、予算に關しては従前通り

市税分布圖



市長の手に権限があります。
先ず、当市に於ては特に教育に
重点を置いて居ります關係上、予
算の執行に於ても総予算の二十二
・三%、四千九百九十九万五千円が使
用されて居ります。

使途の分布は別表の通りであり
ます。

二十七年年度教育費の事業として
特筆すべきものは、荒道第二小学
校の新設に一千四百五十一万九千
円、中学校改築費に六百九十九万
五千円が投せられた事ですが、こ
れらの投資的経費は別として、一
体皆様の御子達にどの位の費用が

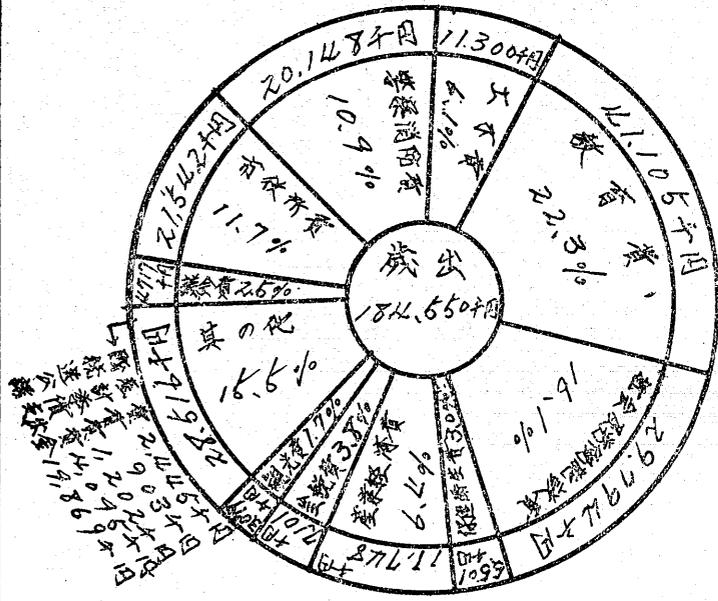
この恐ろしい傳染病を未然に防止するため左記事項を充分心がけ一 (一) 常に栄養に心がけ体力を養ふ (二) 近き大虫を防止して居る (三) 蚊の発生を防ぐため DDTの撤布を度々行い蚊の駆除

教育費の概況

◆小学校総常費	◆中学校総常費	◆幼稚園総常費
小学後子算執行額 投資及経費 (28,125千円—14,519千円+803千円)÷4,646人=2,025円	中学後子算執行額 投資及経費 (11,432千円—6,995千円+436千円)÷2,583人=1,924円	幼稚園後子算執行額 投資及経費 (3,075千円+100千円—1,682千円)÷580人=2,574円
教育委員委託分額	教育委員委託分額	教育委員委託分額
児童数 当り	児童数 当り	児童数 当り
1,924円	2,025円	2,574円

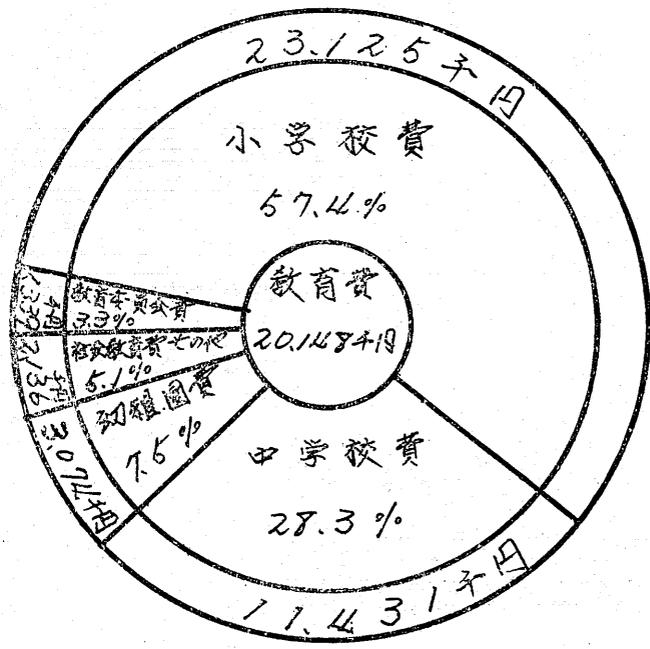
次に、社会福祉厚生対策として、動会や敬老会等の厚生費用として、如何なる補助をして居るか云ひ、二十七万円使はれて居ります。また、遺族母子、留守家族の対策として、三十五万円、又市民運の一番大きなものは生活保護費で

歳出分布圖



二千五百九十九万五千円を支給して居ります。二十八年三月現在の生活保護世帯は四百六十二世帯、千三百五十一人です。次に一世帯当り又一人当りの保護費はどの位か一寸調べて見ますと、一世帯当り年間四万六千七百四十円、になり一人当り一万五千九百八十五円と云う様になつて居ります。しかしながら生活保護費に對しては、歳入の説明の時表示しました通り、国庫からの支出金が千六百十九万九千あり、これを一世帯当りに見ますと一万一千七百円、一人当りでは四千円が実際の市の負擔となつて居ります。

教育費分布圖



又児童福祉対策費としては、次に挙げる保育所費の外に一般の児童に對して映画の会、紙芝居、或は講演等を再三行い、五十八万円の費用をかけて居ります。次は保育所ですが、現在保育所は公立の小倉双葉園の外、私立として大久保に廣野園、開町にめぐみ園、東宇治に北山保育所の四ヶ所が設置されて居ります。これに對する費用を見ますと、措置児童の数は、全部で三百八十八人、負擔額は二百七十一万八千円となつて居ります。これを一人当りの市負擔を調べて見ますと次の通りです。

次に保健衛生費ですが、其の主なものには市立傳染病院費の百五十万五千円と、鼠族昆虫駆除、傳染病の予防消毒、汚物の處理、下水溝の清掃等に二百二十万三千円の費用を使つて居り、特に二十七年には救急車を八十五万円で購入し、市民の皆様非常に喜ばれて居る事と思ひます。試みに二十七年の五月から二十八の三月迄の十ヶ月間で救急車の利用を調べて見ますと、約二百回です。この実績から見ても、如何にその利用度が高いかが御判りになる事と思ひます。又、前に述べました鼠族昆虫の駆除、予防消毒、汚物下水溝の清掃等には延五千人の人力と牛馬車延千台を使用して、極力傳染病の発生を防止して居りますが、未だに市立病院五十七名、その他八名、計六十五名の傳染病患者を出して居ります。

次は産業経済費ですが、農業、茶業、商工、林産、水産、畜産に分けて検討して見ましよう。

先ず農業関係ですが、これには食糧増産施設の補助費として動力噴霧器の補助や農産物病害虫防除の補助、又農産物品評会の助成金等、百七万五千円を補助して居

(五) 熱が出た場合は急ぐ医師に診て貰うことが一番大切であり、おわびを申し上げます。次號締切二十日

午後一時十五分 放

十九日・廿六日

K 京 都

宇治茶 (3)

室町時代に入ると、茶の湯が流行し、盛大となり、その製法も亦進歩したのであります。

茶の湯は、その起源を詳しく知ることは出来ないが、嵯峨天皇の近江の国に行幸のとき、永忠上人が茶を煎じて、天皇に出したことはあるが、抹茶を用いたのは、僧榮西の宗国より、もち焼つた、茶種の繁殖後であり、鎌倉時代の中頃よりと思慮せられる。文永四年僧紹明(大応国師)宗より歸朝のとき、臺子一具をもちかえり、後大徳寺に傳へたと言はれ、抹茶は禪僧等が用ひたことは考えられ

南北朝時代に關東武士等が抹茶を玩びて茶会の催しあり。茶礼といふこともこの頃より始まり、天龍寺の夢窓国師が茶湯の式を定めたといわれ、茶の法式が始まつた模様である。

この時代の茶会は盛大であつて、喫茶の亭を設け、室内の裝飾をほどこし、客を迎え、茶を奨めたのであつて、四種十服茶など、茶の品を定め、賭物をして勝負を争つたのであつて、七十服茶、百服茶等あり、余り盛大になつたので足利尊氏は部下に陣中の茶事禁制の軍令を出して、茶の寄合を禁止したが、益々盛んに行はれたのであり、太平記に佐々木佐渡判官入道道普などは尾張入道道朝と權

力を争つて洛北の花の下に諸豪を集め百服茶を流行して金銀幣白を賭物にしたことが書かれている。これらのことを種茶と称して尺素往来などにあり、後の茶歌舞伎と称して七事式の中に残つてゐるのである。

足利義満時代になつて、国内は治まり、応永年中、大内義弘に命じて、宇治に茶を植えさせ、醍醐梅尾と共に、天下茶園の勝地と定められたのであり、この時宇治で森、祝、宇文字、川下、奥山、琵琶の七園を指定したのであります。

梅尾に於ても、深瀬、走摘、○迦井、朝日、逆瀬、外畑、小畑、藤淵、天狗谷、一瀬、岩傳門、石見橋、通鐘、樓雀、禪河院等の名園があつて、梅尾茶を本茶として宇治其他の茶を非茶と呼んだのであります。

一時は梅尾の茶をもつて日本一の名茶として製産されたが、これは僅かの期間であつたのである。山城一帶は、自然的な茶の好適地として栽培製産され、先覚者の努力により、色澤、香氣、味覚共に良品を收穫して、山城の地が茶の名産地であり、宇治茶として全国の人々に賞翫されるようになったのであります。

遺族年金

九月十一日から交付

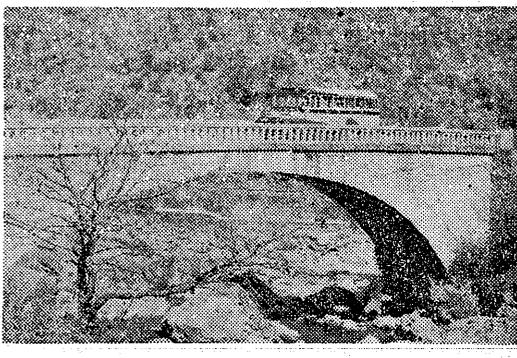
本年前期の遺族年金は九月十一日から支給されるが、遺族のうち失權移動があつたものは、證書の書換をしておかなばなりませんから今のうち手続をして下さい。

詳しくは市遺族係へ

宇治史跡名勝巡礼

宵待橋

夏と言えば水その水にひらけた宇治の町、橋の歴史はそのまゝ宇治市の発展史であらう。



宵待橋は実は田原川に架かつているのだが、宇治川へ落ち合の地点で、宇治川上流探勝に一段の風趣を沿えるもの、こゝで紹介するのも徒事ではなからう。

昭和十四年の着工で工費は二万六千二百五十圓と言ふのだが、その工費の調達に苦心したと聞く。橋長三〇米巾員四米、戦時中で鉄材なく「無鉄筋コンクリートブロック造」と言ふ、当時工学の粹を極めたもの、宵待橋とは粹な名だが巨岩の積り田原川の落ちたぎ

蓬萊の瀧

宇治川ラインのモーター船に身をまかせて、山水の眺めをほしい



まゝにしつゝ、流れにさかのぼつて行くこと二十分、左池の尾の山中腹から、白い布を流した如くかゝつてゐる不動の滝は、凡そ百五十尺、地軸もゆすれと落ちてくる響きは壯大の極めと言えましよう。

こゝは成田山の行場として拓けた宇治の奥地の新しい觀光地、夏しらぬこうした仙境に、キャンブの夢を結ぶのも、あなたの楽しいプランではないでしょうか？

(RHK、宇治市政だより)より

舊満鉄従業者に退職金を辨済

在外活動閉鎖機關精算事務所では旧満鉄従業員の退職金を辨済しているが、居所が殆ど未届で事務がはかどらず困つてゐるから、該当の退職金受領権利のある方は至急届出の事。詳しくは厚生課へ

片々録

お盆と言う季節になつた。墓参り、精霊迎え送り火などと言う、家を中心とした宗教的な行事がしげく、宇治市でも十六日塔の島の精霊流しは、年中行事となつてゐる。

敗戦によつて、もらいもの、民主々義は家族制度を打ちこわした如くであつたが、国民感情の深くに根ざすローコたるものは抜くことは出来まい。

実際に、自己を省察する時、親、兄弟、祖先と、血につながる因縁は宿命的である。

自己にそゝがれる無限の力を恩と尊ひ、感謝の頭を垂れる、これは宗教の如何を問はず、尊い人間の姿である。三世十方にわたる無盡の縁起、湯川博士は中間子の原理として発見した、極微世界の、消息、科学も宗教も、行くつくところと同じようだ。その敬けんをあざわらうものはおさない。

盆と言へば蓮、その蓮について近着の米誌ライフは、わが大賀博士がシカゴ大学チエニイ教授におくつた二千年前の蓮の実が、からを破つて芽を出し花を咲かせた驚きを報じてゐる。実に生命は不朽である。

わが小倉池は蓮の名所として昔しは、開花の音ありやなしで知名人が來村して騒がしかつたものだ、いまそのあたりはどうかうなつたか、お教え願ひたい。



菟道校六年 富田 進

まちどをしかつた東京へ行く日
が来ました。今日は日曜なので、
朝からお母さんが色々行くと
くをして下さいました。二時に市
役所に集合でした。一番さきに市
長さんとお話をされました。次
に杉田君が答をされました。
きいている間にぼくは、お父さ
んが今生きていたら、お母さん
も、くろうせなくてもよいと思
いました。みんなのお話がすむと
みんなにおすかいを下さいまし
た。

小倉校六年 池本 政嘉

京都駅から汽車にのつて大津ま
でくるとびわこが見えます。みん
なは一せいに立つて見ました。ヨ
ットがまつ白なほをはつてたくさ
んうかんでいました。

榎島校六年 辻 苑子

お母さんや先生方におくられて
京都駅を出る時お父さんにあえる
よろこびと、はじめて東京をみる
よろこびに一ぱいでした。でもよ

遺児の文集

く考えてみると、東京が
見られるよりお父さんの
いらつしやる方がいくら
うれしかった。お父さん
のいらつしやらないさび
しさはとて東京見物ぐ
らいではれるものではあ
りません。朝早く東京へ
ついてすぐバスで靖国神
社へおまいりました。

お父さんがこのおやし
ろに、神さまとしていら
つしやるのです。お父さんとよん
でも、お答えはありませぬので、
さびしくは思いました。が、私が
はるばるこゝにやつて来て、お父
さんとさげんだことは、きつとお
聞きになつて、「苑子よ、がんば
れ」とおつしやつているにちが
ありません。お父さんのために、
もつともつときばつて、立派にな
らなければならぬと思つて思
いました。

宇治小六年 藤田 弘

いよ／＼靖国神社へ参拜です。
いくつものとりいをくぐつてお父
さんのおられる本殿にきました。
そこには大きなかがみがおいてあ
りました。ぼくはあのかがみから
お父さんが見ておられるんだなあ
と思ひ、ことばだけでもききたい
と思ひました。

菟道校六年 松阪 和子

靖国神社に着いた時こゝにお父
さんがお祭りしてあるのかと思つ
たら、私は淋しいような悲しいよ
うな気分になつた。くつをぬぎは

い殿に上つた。神主さんが来てお
はらいをして下さつた。その時ふ
いにもすこい大きなたいこの音
にびつくりしてしまつた。おかぐ
らのまいを見せてもらつてから本
殿に上つて手を二つたゝいておが
んだ。お父さん、やさしいお父さ
ん私や兄ちゃんもこんなに大きく
なりました。おじいちゃんもおば
あちゃんもお母ちゃんも皆元気で
す。私も学校を卒業して立派な人
になるまでお守り下さい。

菟道第二六年 森 祐輔

拜殿の中で神主さんやその他の
人々がのりとをよまれました。私
はその間お父さんの元氣な姿が目
にかび、今お父さんにあつてい
るんだと思つて涙が出ました。記
念写真見ただきその後バスに乗り
あこがれの東京を見物しました。
国会議事堂の堂々と青空にそよ
立つ偉大な姿、こゝで国の政治が
行われるのだ、中に入りその建物
の立派なことには驚きました。

小倉校六年 池本 美代

お父さんのことをおもいだしま
すと、私はほんとうにかなしくて
たまりませんでした。みんなかな
しそくに頭をさげていました。私
の三才の時にいかれたお父さんの
かおはおもいだすことが出来ませ
ん。みんな元氣にくらしています
お父さんあんしんしてねむつて下
さい。

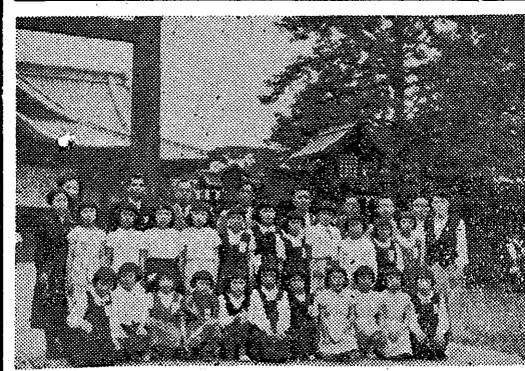
菟道校六年 山崎 千歳

十六日の朝は見物にいきました
浅草のかんのんさんをおまいりし
て、明治神宮をおまいりして銀座
を通つた時は、バスの中でよい
気分になつてうと／＼とねむりま
した。宮城の中にはいると二重橋
を見せて下さいました。こちら
の橋からみると、とてもうつくし
くいさきとしていました。

大久保校六年 本田 進彦

バスの中から見る始めての東京
の朝の風景、新丸ビルなどと云う
大きな建物、それにねむたいのも
わすれて見ていると、野球で有名
な後樂園の前をすぎ、靖国神社の
前にきた。

神社の前の大きな鳥居の上には
ハトが十羽ほど私達の参拜をよろ
こんでくれているのか、クワクワ
と青空に向つてなっていました。



宇治校六年 松本 良暉

僕はそれを見てハトさえけんかせ
ずに楽しそうに遊んでいるのに、
なぜ人間だけがあのおそろしい原
子バクダンまで使つて、ころし合
いしたのかふしぎでたまりませぬ

拜殿に行く途中、こけのくさつ
たような色の水をした、面積二十
五米ほどのところがあつた。道が
あるのに、中川君とそのふちを歩
いた。一二歩あるいたとたん足を
すべらせた。あつと思つ間にぼく
はぶく／＼と水の中にはまつた。
ぼうしまでつかつたが、まだ足は
そこにとどかなかつた。たいへん
だと思つて立泳ぎをした。やつと
明るい所が見えた。ぼくはすつか
りきたない水の中につかつていた
あがつた時くさく／＼とたらな
かつた。ほんとのどぶねづみにな
つた。かんどふさんに「水でもの
んでくればいゝのに」とわらわれ
た、すぼんもふくもぬいでしぼつ
てもらつた。すくすくの服をみて
「こまつたことになつたな」と思
つた。すくすくのすぼんをはいて
藤田君の服をきて、参拜しにい
つた。本殿にはいつて、手をたゝき
あたまをさげた。あたまをあげた
とき、みんなうつむいていた。も
ういちどうつむき、なんといつて
おがもうかと考えた「おとうさん
どうか勉強しますから、服とすぼ
んをかわかして下さい」と心か
らおねがひした。
どうしてもそうしなければならな
い気分がしいつしよけんめいおが
んだ。

九州

宇治市連合婦人會